

様式第二号の十三(第八条の十七の二関係)

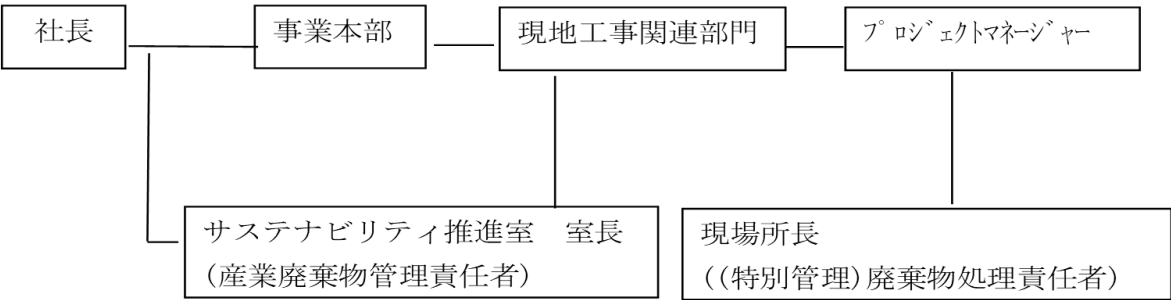
(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書	
令和7年6月18日	
千葉県知事	殿
提出者 〒559-8559	
住 所 大阪府大阪市住之江区南港北1丁目7番89号	
氏 名 カナデビア株式会社 取締役社長 桑原道	
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)	
電話番号 06-6569-0160	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	カナデビア株式会社 東京本社
事業場の所在地	東京都品川区南大井6丁目26番3号(伊地山クリーンセンターほか)
計画期間	令和7年4月1日から令和8年3月31日まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	D06ー総合工事業
②事業の規模	元請完成工事高 ￥30,331,137,432-
③従業員数	647名
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	・燃え殻→混練→埋立

(第2面)

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	引火性廃油	強酸
	排出量	0.032 t	7.5 t
	(これまでに実施した取組) ・ごみ焼却施設の保守点検、補修工事が主であり、排出量を抑制することは難しい。		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	引火性廃油	強酸
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・ごみ焼却施設の保守点検、補修工事であり、昨年度よりも補修範囲が増えるため、排出量は昨年度と比べて増加する見込み（伊地山）。 ・定期点検により排出量の削減に努める。		

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・特別管理産業廃棄物の保管基準に従って種類毎に保管 ・保管場所は、分別特管名と処理責任者名を表示
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・維持管理

## 自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	引火性廃油	強酸
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・自らは行っていない。		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	引火性廃油	強酸
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・自らは行わない。		

## 自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	引火性廃油	強酸
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・自らは行っていない。		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	引火性廃油	強酸
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・自らは行わない。		

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項			
①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	引火性廃油	強酸
	自ら埋立処分を行なった特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・自らは行っていない。		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	引火性廃油	強酸
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・自らは行わない。		
特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	引火性廃油	強酸
	全処理委託量	0.032 t	7.5 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.032 t	7.5 t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 燃え殻：コンクリート固化処理、管理型埋立処理を行っている。		

②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	引火性廃油	強酸
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱 回収を行う業者への処理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 現状の取組を維持する。		
電子情報処理組織の使用 に関する事項	【前年度（令和6年度）実績】		
	特 別 管 理 産 業 廃 棄 物 排 出 量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	105.2	t
	(今後実施する予定の取組等) 特別管理産業廃棄物を排出する現場は、電子マニフェストを導入する。		
※事務処理欄			

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項									
①現状	【前年度（令和6年度）実績】								
	特別管理産業廃棄物の種類	強アルカリ	廃石綿等	燃え殻	ばいじん				
	排 出 量	1.82 t	t	95.89 t	t	t	t	t	t
②計画	【目標】								
	特別管理産業廃棄物の種類	強アルカリ	廃石綿等	燃え殻	ばいじん				
	排 出 量	t	t	82 t	t	t	t	t	t
自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項									
①現状	【前年度（令和6年度）実績】								
	特別管理産業廃棄物の種類	強アルカリ	廃石綿等	燃え殻	ばいじん				
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
②計画	【目標】								
	特別管理産業廃棄物の種類	強アルカリ	廃石綿等	燃え殻	ばいじん				
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項									
①現状	【前年度（令和6年度）実績】								
	特別管理産業廃棄物の種類	強アルカリ	廃石綿等	燃え殻	ばいじん				
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
②計画	【目標】								
	特別管理産業廃棄物の種類	強アルカリ	廃石綿等	燃え殻	ばいじん				
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項									
①現状	【前年度（令和6年度）実績】								
	特別管理産業廃棄物の種類	強アルカリ	廃石綿等	燃え殻	ばいじん				
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
②計画	【目標】								
	特別管理産業廃棄物の種類	強アルカリ	廃石綿等	燃え殻	ばいじん				
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項									
①現状	【前年度（令和6年度）実績】								
	特別管理産業廃棄物の種類	強アルカリ	廃石綿等	燃え殻	ばいじん				
	全処理委託量	1.82 t	t	95.89 t	t	t	t	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	1.82 t	t	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
②計画	【目標】								
	特別管理産業廃棄物の種類	強アルカリ	廃石綿等	燃え殻	ばいじん				
	全処理委託量	t	t	82 t	t	t	t	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t